

## グローバル化に対応した英語教育の実践

### I 団体の概要

#### 1 活動方針

本研究会は、主に次の行動目標の下、東京都の中学校英語教育を一層充実、発展させ、持続発展する社会を支える人材を育成する。

- (1) 有能な人材を発掘し、リーダー層の育成を図るとともに、英語教員全体の資質向上を目的とした研修事業を実施する。
- (2) 英語教育に関わる調査活動を行うとともに、英語教育に関わる今日のかつ実践的な課題についての研究活動を行う。

#### 2 組織構成

##### (1) 総務・経理部

関係諸機関、関係団体並びに本研究会各部との連携を進め、活動を支援、協力する。経理は会計に関する全てを担当する。

##### (2) 事業部

本研究会の事業を立案、推進する。英語学芸会の運営を行う。

##### (3) 調査部

適正な評価に向けたテスト問題の在り方に関する調査、研究を行う。

##### (4) 研究部

指導に関わる語彙の研究と、指導法の研究開発及びその普及を行う。

##### (5) 出版部

「都中英研だより」「中英研会報」等の機関誌を発行する。

##### (6) プロジェクトチーム部（PT部）

今日的な英語教育課題についての研究を行う。

### II 団体の取組

#### 各種研修会の開催

##### 1 事業部

8月1日（金）午後（都立豊多摩高等学校）

「小・中・高・大 各校種における技能統合の指導」

内容：小・中・高・大 接続の実践報告と提案

小学校「異校種間の接続を意識した指導と評価」

中学校「技能統合型の授業の構成と具体的な評価方法」

高校「技能統合活動の実践に必要な要素」

大学「『書く』ために『読む』」

##### 2 調査部

8月19日（火）全日（都立桜修館中等教育学校）

「『コミュニケーションテスト』のスペックから問題作成へ（書くこと）」

講師：東京外国語大学 教授 工藤 洋路 様

「テスト問題づくりワークショップ」

グループ別に、実際に実施したテスト問題を検証する

指導助言：東京外国語大学 教授 工藤 洋路 様

都留文科大学 非常勤講師 他 本田 敏幸 様

### 3 研究部

【第1回】7月29日（火）全日（杉並区立泉南中学校）

「中間指導について」

「気軽に試そう、Try Out 活動！ ～教科書を活用して、生徒が言いたいことを Try Out させてみましょう～」

「Inductive Teaching の実践と明示的指導後の取組」

【第2回】8月5日（火）全日（千代田区立九段中等教育中学校）

「Picture Card の活用の実践例」

「即興で話す力を高める授業実践 ～トピック型、タスク型テーマを設定した活動を通して～」

講演：「学習者エンゲージメントを促す英語授業の着眼点」

講師：和田 玲（長崎大学 助教・ウィーン大学 研究員）

【研究発表会】令和8年2月20日（金）午後 公開授業及び研究発表  
（江東区立第三砂町中学校）

### 4 プロジェクトチーム部(PT部)

8月18日（月）午後（杉並区立阿佐ヶ谷中学校）

講演：「話すことの指導と評価の充実 ～small talk の実践を通して～」

講師：文教大学国際学部国際理解学科 教授 阿野 幸一 様

【研究授業】令和8年2月16日（月）午後 研究授業及び冬季研修会  
（墨田区立吾嬬第二中学校）

「話すことの指導と評価の工夫 ～small talk の実践を通して～」

### Ⅲ その他の取組

#### 1 機関誌発行

出版部 10月「都中英研だより」にて研究の概要を紹介

3月「中英研会報」にて年間の活動を報告

#### 2 学芸大会(生徒によるスピーチ及びプレイの発表会)

事業部担当「第78回英語学芸大会」の実施

多様な発表形態を研究し、オンライン開催と集合開催の2大会を開催  
オンライン開催 11月、集合開催 12月（たましん RISURU ホール）

#### 3 関係諸機関との連携

全英連、関東甲信地区英語教育研究会、大都市公立中学校英語教育研究会、東京都小学校外国語教育研究会、東京都高等学校英語教育研究会等と連携し、研究の情報交換

#### <令和7年度連絡先>

団体名		東京都中学校英語教育研究会	
代表者	所属	葛飾区立常盤中学校	
	職 氏名	校長 平岡 栄一	
	連絡先	03-3607-4757	
事務局	所属	葛飾区立上平井中学校	
	職 氏名	校長 板垣 繁	
	連絡先	03-3692-8114	
団体ホームページ	URL	http://chueiken-tokyo.org	二次元コード
			